| 東京学芸大学附属世田谷中学校公開授業研究会<br>公開授業 第３学年 英語科学習指導案 | | 授業者 | 森　美 穂 |
|---|---|---|---|
| | | 授業学級 | ３年Ｄ組（男子 17 名，女子 17 名） |
| 授業テーマ | 表現活動にむけた教科書本文の活用 | | |

## １．本時の目標

○　教科書の本文を理解し，登場人物の心情を読みとることを通して，題材のテーマである“戦争”や“平和”について理解を深める。

○　後置修飾を理解し，それを含む英文を即興で話したり，正確に書いたりする。

## ２．本時の位置づけ

単元の構成として GET では文法事項の導入，また広島で起きた原爆の現実を学習する。USE では佐々木禎子さんについての話を読み，改めて平和への理解を深める。本単元では平和問題への関心を高め，佐々木禎子さんの話を読んで感じたことを語ることができるようにさせたい（ミニスピーチ）。本時では登場人物の気持ちに寄り添った内容でライティング活動をすることで，目標であるミニスピーチに向けて，教科書の本文を活用した表現ができるようにさせたいと考えている。

本時は全８時間のうちの４時間目にあたり，前時では GET part２について，本文の音読練習まで学習している。また，少しでも広島平和記念資料館について，実感を伴って理解するために，ドキュメンタリー（日本語）及び資料館小会映像（英語）を視聴している。なお，この単元については，文法事項を先に導入した上で本文の内容理解をさせている。

## ３．本時の概要

### （１）本文を定着させる音読練習と自己表現へ向けた発表活動

文法知識を得ただけでは，それを実際のコミュニケーションの場面ですぐ使うことは難しい。どのような場面で使われているのかイメージしやすいのが教科書の本文であり，まずは本文の表現をインテイクすることが大切だと考える。そのためにも，本文を何度も発話練習することで本文に慣れ親しむ必要がある。また Get パートでは教科書本文を発表活動に活用し，登場人物の立場で表現させることで，今後の Use パートを踏まえての自己表現につなげていくこと想定している。本時では，それらの工夫を取り入れた展開を行いたい。

### （２）コミュニケーション力を高める発表活動

今までの授業を通じて，英語に対する苦手意識があり，一人で英語を話す自信がない生徒も相手がいることで安心して取り組めた様子が見受けられた。ペア活動を経て，個人活動をすることで，英語が苦手な生徒でも，直前の内容を参考にして，課題に取り組めるように意識している。そういった実態を踏まえて，英語は実際に他人とのやり取りを通じて身についていくと考え，なるべくペアでの活動を多く設けるようにしている。状況に合わせて，生徒同士で考え，他人とのやり取りを通じて，表現の幅を広げさせたい。

### （３）情報活用能力との関わり

昨年度の取り組みで，情報活用能力の要素として「情報編集力」に注目した。「情報編集力」とは「課題を解決するために自分にとって必要な情報の収集・分類を繰り返し，適切に伝わるように情報を整理する力」と定義する。

ことばを豊かに扱い，英語で表現することを目指す上で，自分が表現したい日本語に対して，教科書本文や他の生徒の表現を参考に取り入れ，より良い表現を目指す姿勢を大切にしている。

## ４．本時の展開

| 主な学習活動 | 指導上の留意点 |
| --- | --- |
| 〈1．導入〉 (10 分)<br>1）Enjoy Waka in English.<br>修学旅行について国語の時間に生徒が読んだ短歌について英語での解説を読む。<br><br>2）Translation<br>日本語で提示された教科書本文を英語に訳す。<br><br>3）Quiz （ペア活動）<br>提示された既習単語・絵を英語で相手に説明する。 | <br><br><br><br>必要に応じて，キーワードを提示し，自力で文を完成させるようにする<br><br><br>どのような説明をしたか共有する |
| 〈2．展開〉(20 分)<br>1）音読練習・発表（ペア）<br>前時の復習も兼ねて音読活動を行う。個人で読む,ペアで読む,“Read and Look-up”穴あき音読等の音読練習を行う。<br><br>2）発表活動<br>・会話文に１文ずつ追加をしてアレンジをする。<br>・ロイロノートにキーワードシートを記入する<br>・キーワードシートを使用し，練習する<br>・いくつかのペアが発表する。<br>・ロイロノートで録音し、提出をする。 | <br><br><br><br><br>追加の内容いついて,「特に印象に残ったもの」として具体例を挙げさせる<br>前時のビデオで見た内容メモなどを参考にする。<br>・発表したいペアには挙手をさせる<br>・適切なフィードバックを与える |
| 〈2．展開〉（2）(10 分)<br>1）ライティング活動<br>・G7 での記帳（英語で記載されたもの）を読む。<br>・G7 記帳を参考に，登場人物 Kate としての記帳メッセージを考える。<br>・ロイロノートに書いて送る。 | <br>・記帳にどのような内容が書かれているか注目させる<br>・登場人物の心情を教科書本文から読み取らせる |
| 〈3．まとめ〉 (10 分)<br>1）共有<br>・ロイロノートで提出されたものをいくつか共有する。<br>・もう１度，自分が書いたものを読み直し，加筆・訂正する。 | <br><br>・後置修飾及び教科書本文を活用できている生徒を取り上げる |